

伊手だより 3月号



[発行]伊手振興会(伊手地区センター)

〒023-1761 奥州市江刺伊手字西風54番地

TEL・FAX 0197-39-2121

E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp

オリジナル原稿(カラー)は、奥州市ホームページよりご覧ください。

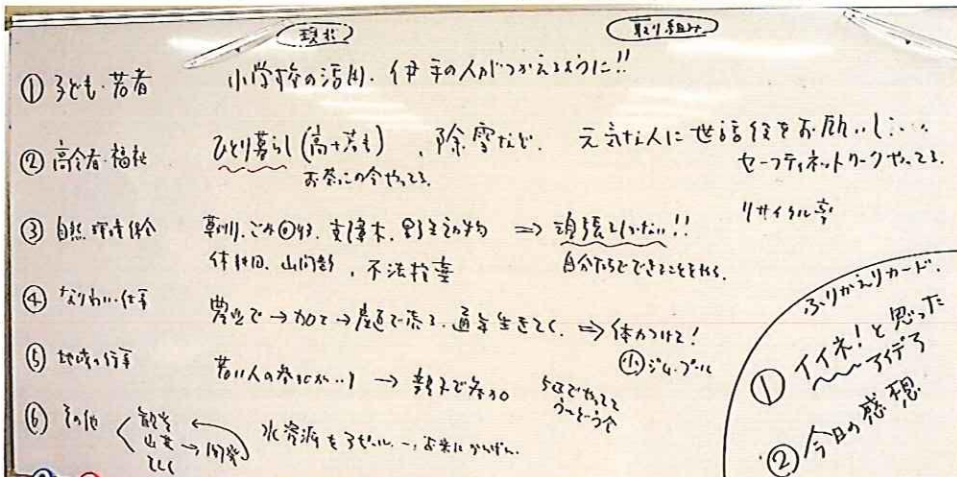
第2回検討委員会を開催しました

2月17日、振興会事業及びバス交通計画(地域交通)に係る第2回検討委員会を開催しました。

参加者は35名。地区民の皆さんのご協力で約95%の世帯から回答を頂いたアンケート調査の結果と移動実態に関する集落ヒアリングの結果速報を報告しました。またアンケートから出された伊手地区に住み続ける基本的な方向性を見つけ出すため6つの分野の班に分かれ、問題・課題や取り組んだ方が良くと思うことについて話し合うグループワークを行いました。



- 1班：子ども・若者
- 2班：高齢者・福祉
- 3班：自然・環境保全
- 4班：なりわい・仕事
- 5班：地域の行事・活動
- 6班：その他(観光・開発)



ご協力をお願いします

令和3年度は振興会役員改選期になります。自治会長さんには各部会員等の選出をお願いしています。地域のみなさん、ご協力をお願いします。3月5日(金)までに地区センターへ提出をお願いします。

おねがい

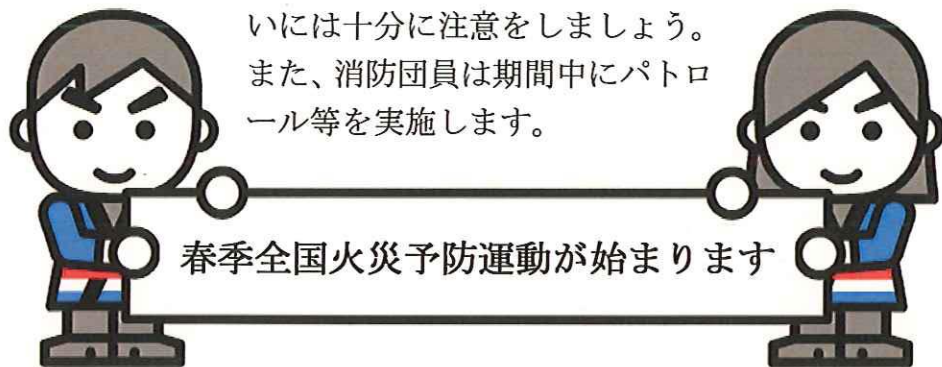
令和2年度振興会補助金・活動支援費の申請をしている団体の代表者は、「令和2年度事業実績報告書」を3月10日(水)までに地区センターへ提出をお願いします。

ご協力ありがとうございました

100日間の江刺地区対抗飲酒運転撲滅活動コンクールが終了しました。期間中、地区民の飲酒運転検挙者ゼロを達成しました。また、交通安全部と交通安全女性の会は地域にのぼり旗の設置をし、伊手小学校児童47名は冬休み中にポスターを作成していただきました。ご協力に感謝いたします。



空気が乾燥し火災が発生しやすい時季を迎えます。火の取り扱いには十分に注意をしましょう。また、消防団員は期間中にパトロール等を実施します。



◆期間 3月1日(月)から
7日(日)まで

◆防火標語
『その火事を
防ぐあなたに
金メダル』

◆サイレン吹鳴 午後6時



みんなで勝ち取った優勝🏆

江南ダクスマニバスケットボールスポーツ少年団(団長:菅野平さん)は、1月23、24日に開催された第3回水沢信用金庫杯「第13回奥州地区ミニバスケットボール新人大会」(11チーム参加)で優勝を果たしました。県大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、次の大会に向けて頑張してほしいですね。本当におめでとうございます!



「わたしの生き方ノート」 配布場所のお知らせ

市が設置する市在宅医療介護連携推進協議会では、奥州市版エンディングノート「わたしの生き方ノート」を作成し、市民のみなさんに無料で配布しています。2月から地区センターでの配布をしていますので、ぜひご利用ください。



婦人会からお知らせ

1月17日、地区センターでつるし雛の制作を行いました。1日では完成できなかったため、各自取り組みました。展示をしますので、お越しください。

◆期間 2月22日(月)から
3月31日(水)まで

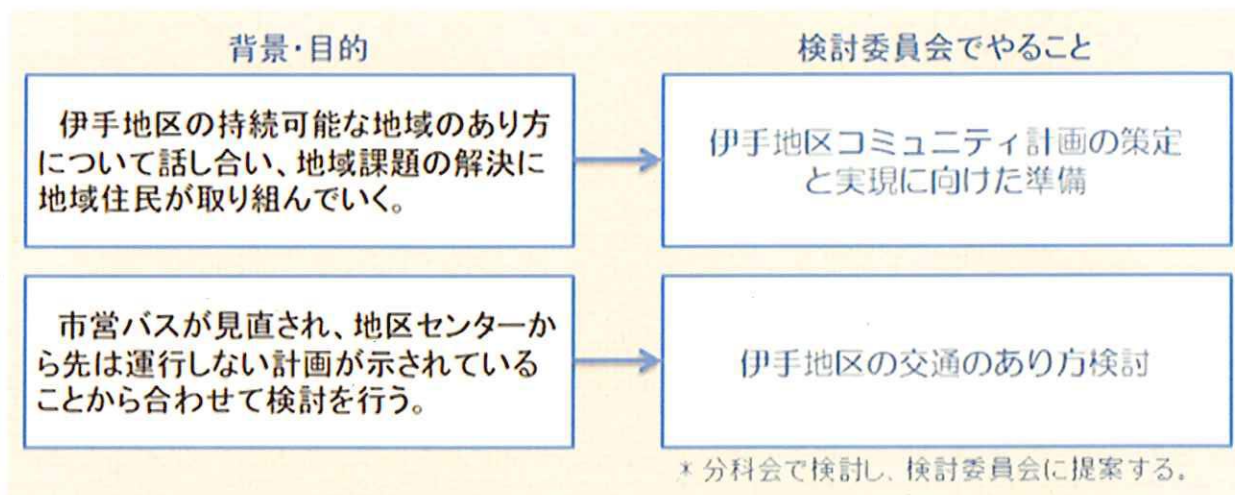
◆場所 地区センター
玄関ホール



【検討委員会から】

振興会事業及びバス交通計画（地域交通）に係る検討委員会は、昨年の12月設立しました。いわて地域づくり支援センターの支援の下検討を進めています。

検討委員会の目標は次のとおりです。



検討委員会のスケジュールは次のとおりです。

	検討委員会	地域交通
2年12月	第1回検討委員会	
3年1月		集落ヒヤリング 移動実態調査
2月	第2回検討委員会	
5月	第3回検討委員会	分科会で検討
6月	第4回検討委員会	
7月		
8月	第5回検討委員会	
9月	第6回検討委員会 コミュニティ計画素案決定	新しい地域交通運行案の確定

地区民アンケートの回答票数は次のとおりです。

行政区	配布世帯数(a)	回収世帯数(b)	回収率 b/a	回答票数(e)
1	63	58	92	94
2	79	78	99	125
3	75	71	95	118
4	43	42	98	69
5	63	60	95	104
6	54	45	83	71
7	49	48	98	73
8	69	65	94	99
9	10	6	60	11
計	505	473	94	764

結果は、まとめましたらお知らせします。

子どもが犯罪に遭わないための合言葉

「いかのおすし」

- ・ 知らない人について「いか」ない
- ・ 知らない人の車に「の」らない
- ・ 「お」お声を出す
- ・ 「す」ぐ逃げる
- ・ 何かあったらすぐに「し」らせる

子どもに「いかのおすし」を覚えさせ、自分の身を守ることを教えましょう。



安全運転相談窓口の案内

～運転に不安を感じたらまずは相談～

◆【安全運転相談】

- 1 高齢ドライバーの方
加齢に伴う視野障害や筋力の衰えなど、身体機能が低下すると、運転操作のミスへとつながり、交通事故を引き起こす可能性が高まります。
最近、こんな経験はありませんか？
・周りが見えにくくなった。・物忘れが多くなった。
・体の動きが鈍くなった。・運転中にヒヤッとしたことがある。
運転に不安を感じたら、安全運転相談ダイヤル（#8080）にお電話ください。（午前9時から午後17時までの受付）

★ 皆さん知ってますか？「ぴかぼメール」★

岩手県警察では、声かけ事案などの不審者情報を提供する「ぴかぼメール」を配信しています。

- ※ 詳しくは右側のQRコードを携帯電話の読み取り機能から認証して下さい。岩手県警察ホームページ（携帯サイト）にアクセスできます。
- ぴかぼメールの登録の他、運転免許手続き、生活安全情報等を閲覧できますので、ご活用ください。

携帯サイト



（ご不明な点があれば、伊手駐在所までご連絡下さい）

伊手駐在所だより

奥州警察署
伊手駐在所
☎39-2215

入学期の交通事故防止！

～子どもを交通事故から守りましょう～
《保護者や大人の皆さんへ》

- 通学路など、道路を一緒に歩いて、危険な場所を繰り返し教えましょう。
- 子どもと同じ目線で考え、具体的に何回も指導しましょう。
- 道路を渡るときは、横断歩道や歩道橋を利用させましょう。
- （横断道前に）「止まる」、（左右を）「見る」、（車の通過を）「待つ」を習慣づけさせましょう。
- 青信号でも、安全確認を忘れないように教えましょう。
- 子どもの模範となるよう大人が手本を見せましょう。



《ドライバーの皆さんへ》

- 住宅地や学校の近くなどでは、速度を落とし、十分に安全確認をして、子どもの発見に努めましょう。
- 子どもを見かけたときは、飛び出しやふらつきなどの危険を予測し、速度を落として安全な間隔を保って走行しましょう。



伊手駐在所から

▼ 2017年のこの時期に、江刺地内でワカサギ釣りの水難事故が発生して4名の方が亡くなっています。
ため池での氷上の釣りは禁止です。
絶対に、ため池に立ち入らない！



融雪出水期における災害防止

～雪解けによる事故から身を守るために～
これから雪解け時期を迎えます。この時期は、雪解けに伴うなだれや落雪等多くの危険が潜んでいます。山や急な斜面からのなだれのほか、融雪により河川の増水が進み、鉄砲水が発生したり、凍結・融解が繰り返されたりすることで地面の緩みが生じ、土砂災害が発生するおそれが高まります。春が近づくこの季節特有の各種事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- 《危険な場所は確認しておこう！》
- 雪解け水が染み込み、地盤が緩んで地滑りや崖崩れが発生しやすくなります。危険な場所を確認しておき、近づかないようにしましょう。
- 《屋根からの落雪に気をつけよう！》
- 屋根の雪は解け始めると、重くなり固まって危険です。自宅など建物に出入りするときは、屋根から落ちてくる雪に気をつけましょう。
- 《凍結路面の状況に気をつけよう！》
- 雪解け時期でも、朝晩の冷え込みによる路面の凍結が考えられます。車の運転は車間距離を十分にとり、安全運転を心掛けましょう。
- 《テレビやラジオを確認しよう！》
- テレビやラジオの気象情報を活用して、なだれ注意報や融雪注意報が発表されていないかなどをしっかりと確認しましょう。